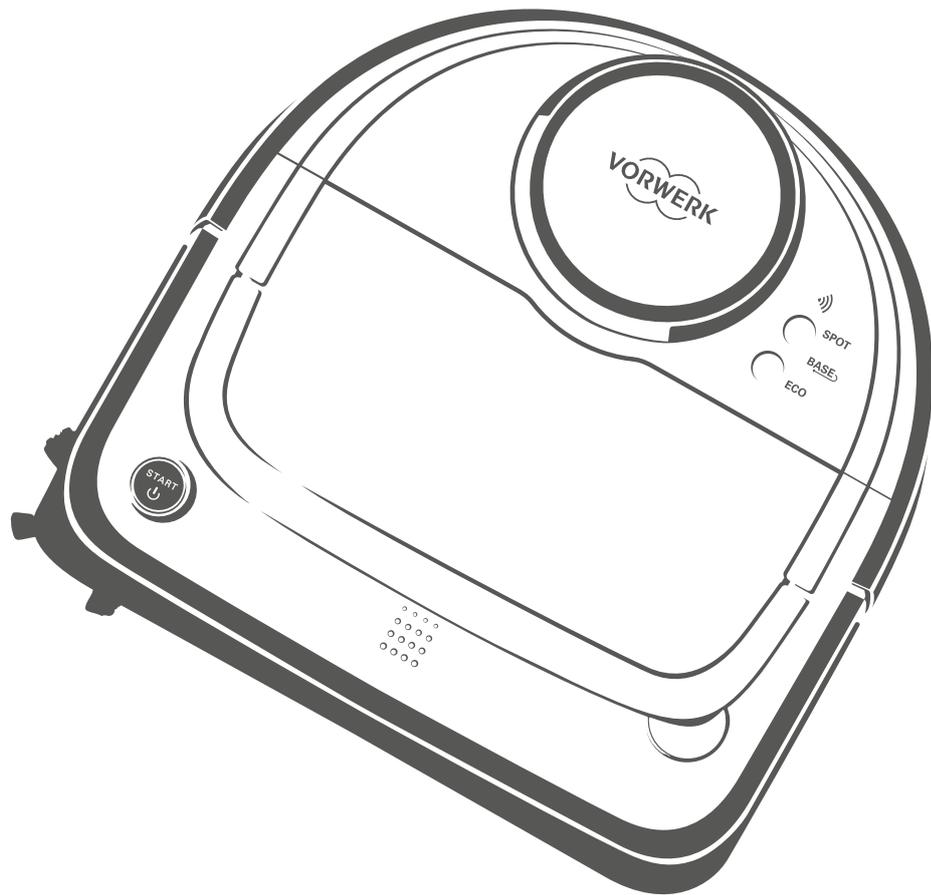


**kobold**

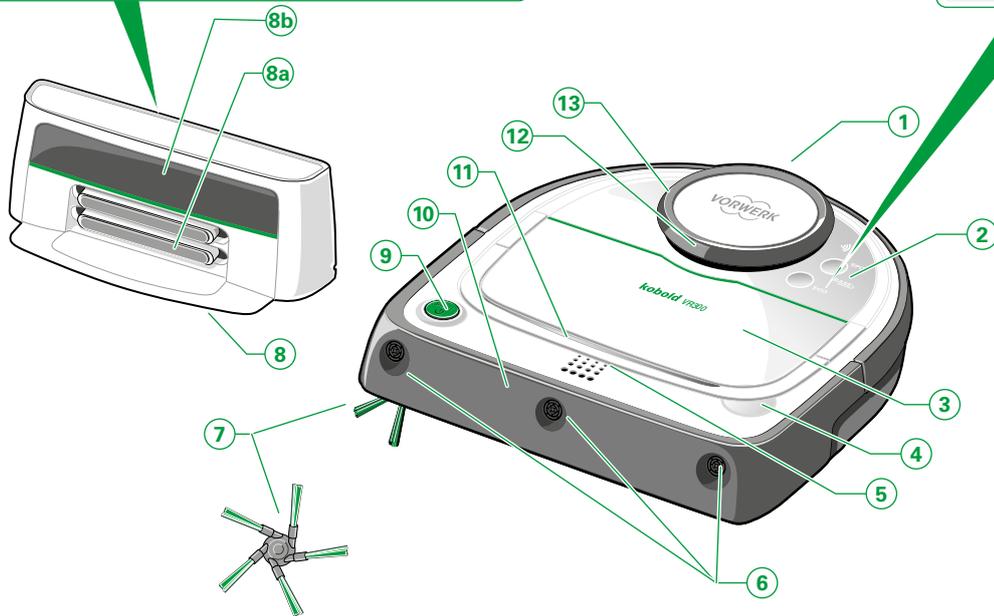
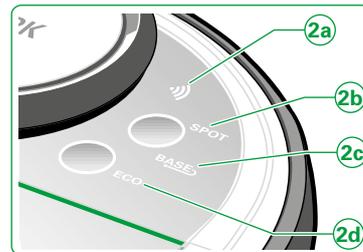
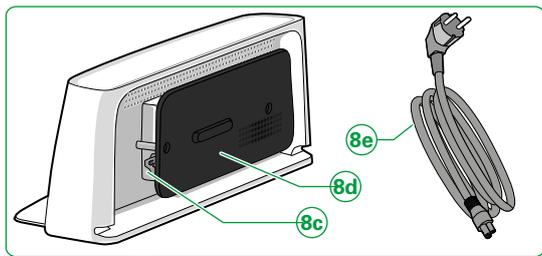
VR300

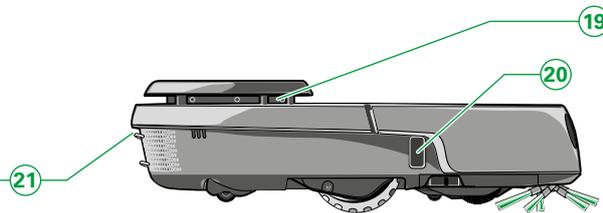
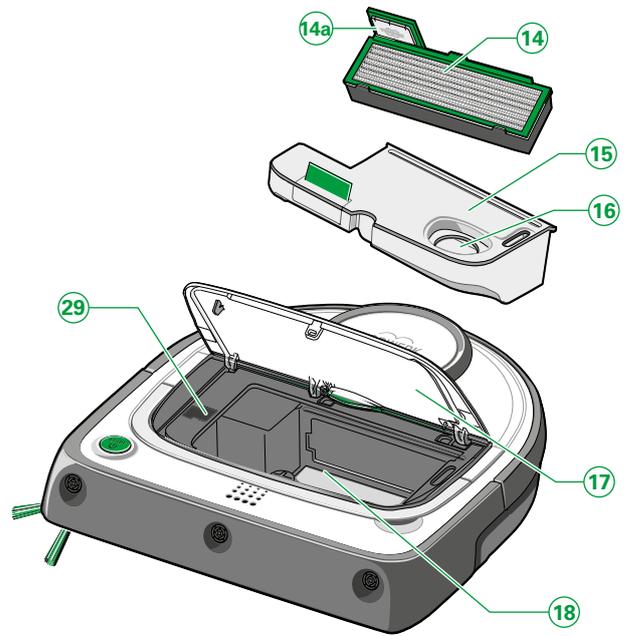
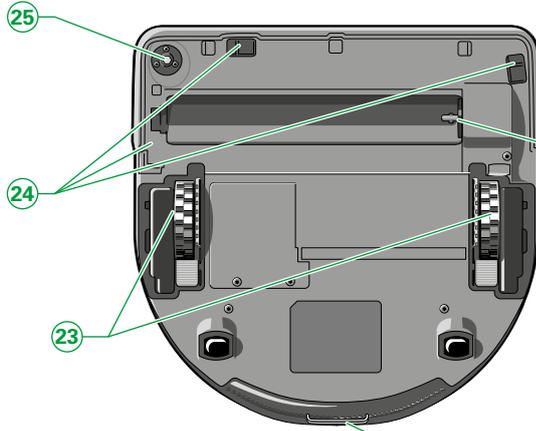
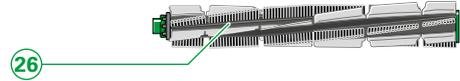
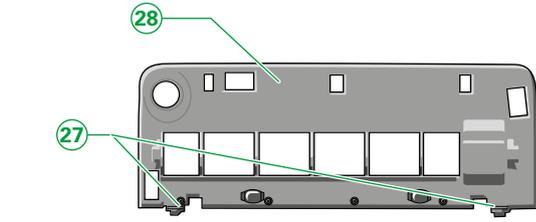
VORWERK



取扱説明書

## 製品の概要





21

## 各部名称

| 番号  | ロボット掃除機 コーボルト VR300 及び付属品 |
|-----|---------------------------|
| 1.  | コーボルトVR300                |
| 2.  | 2つの機能ボタンの付いた操作画面          |
| 2a  | LED 機能ボタン WiFi            |
| 2b  | LED 機能ボタン SPOT            |
| 2c  | LED 機能ボタン BASE            |
| 2d  | LED 機能ボタン ECO モード         |
| 3.  | ダストボックス / ダストボックスカバー      |
| 4.  | ダストボックスカバーのロック解除ボタン       |
| 5.  | LED 作動表示                  |
| 6.  | 超音波センサー×3                 |
| 7.  | サイドブラシ                    |
| 8.  | 充電ステーション                  |
| 8a  | 充電ステーションの充電端子             |
| 8b  | 赤外線センサー                   |
| 8c  | 電源プラグ差込口                  |
| 8d  | ケーブル巻戻し(黒)                |
| 8e  | 電源コード                     |
| 9.  | START ボタン(スイッチのオン・オフ)     |
| 10. | 前方バンパー(バンパー)              |
| 11. | 折りたたみ可能な持ち手               |
| 12. | レーザースキャナ                  |

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 13.  | レーザーナビセンサー(LDS)の付いた上部バンパー  |
| 14.  | フィルター                      |
| 14a. | 芳香剤ドビーナ用ホルダー*              |
| 15.  | ダストボックス                    |
| 16.  | 吸引口                        |
| 17.  | ダストボックスカバー                 |
| 18.  | ダストボックス                    |
| 19.  | レーザースキャナ                   |
| 20.  | 壁検知センサー                    |
| 21.  | 充電端子                       |
| 22.  | ブラシローラー固定部                 |
| 23.  | すべり止め付きホイール                |
| 24.  | フロアセンサー×3                  |
| 25.  | サイドブラシ固定部                  |
| 26.  | ブラシローラー                    |
| 27.  | ブラシカバーロック部                 |
| 28.  | ブラシカバー                     |
| 29.  | Micro USBコネクタ接続口(保護キャップ付き) |

\*ご注文商品により変更有り

## はじめに

この度はロボット掃除機 コーボルト VR300 をお買い上げいただき、ありがとうございます。軽量で小回りのきくロボット掃除機があると、お掃除の手間が大幅に省けるだけでなくお部屋をきれいに保つことができます。住まいを清潔に保つ事が大切とはわかっているにもかかわらず忙しいと頻繁に掃除機をかけるのはなかなか大変なものです。コーボルトVR300は皆様に代わって毎日のお掃除をし、さらにはタイマー機能も付いているので外出中にもお掃除してくれる大変便利です。

## 初めてご使用になる前に

- コーボルトVR300とその付属品を初めてご使用になる前に、本取扱説明書をよくお読みください。
- 取扱説明書は今後のため大切に保管してください。コーボルトVR300を他の方に譲渡する場合には、必ず本説明書を付属品として添えてください。

## 記号とマーク

本書で用いられるマークには次の意味があります：



警告マーク



フォアベルクのカスタマーサービス / サポートに連絡



ヒントマーク



フォアベルクのウェブサイトを参照



レーザー



室内でだけ使用



充電する前に取扱説明書をよく読んでおいてください。

- 取り扱いに関する指示

## 目次

|          |  |           |          |  |           |                          |  |
|----------|--|-----------|----------|--|-----------|--------------------------|--|
| <b>1</b> | <b>安全にお使いいただくために</b>  | <b>7</b>  | 4.4      | コーボルトVR300の電源を切る . . . 34                          | 6.5       | センサーのクリーニング . . . . . 49 |  |
| 1.1      | 製品について . . . . .   | 7         | 4.5      | クリーニング範囲とコーボルト<br>VR300の移動. . . . .                | 35        | 6.6                      | コーボルトVR300及び充電ステーションのクリーニング . . . . . 50 |
| 1.2      | 安全に関する注意事項. . . . .  | 8         |          |  |           |                          |  |
| 1.3      | 危険度レベル . . . . .   | 17        |          |  |           |                          |  |
| <b>2</b> | <b>初めてご使用になる前に</b> . . . . .   | <b>18</b> | <b>5</b> | <b>WiFi および スマートデバイス*について<br/>のアプリ操作</b> . . . . . | <b>38</b> | <b>7</b>                 | <b>ソフトウェアのアップデート</b> . . . . .           |
| 2.1      | コーボルトVR300をご使用になる<br>前に . . . . .  | 18        | 5.1      | 技術的な前提 . . . . .                                   | 38        | <b>8</b>                 | <b>故障かなと思ったら</b> . . . . .               |
| 2.2      | コーボルトVR300を取り出す . . . . .  | 19        | 5.2      | コーボルトロボットアプリのインス<br>トール . . . . .                  | 39        | <b>9</b>                 | <b>廃棄処分と環境保護</b> . . . . .               |
| 2.3      | コーボルトVR300を組み立てる. . . . .  | 20        | 5.3      | WiFi 接続を作成する. . . . .                              | 40        | 9.1                      | コーボルトVR300の廃棄処分. . . . .                 |
| 2.4      | 充電ステーションを設置する . . . . .  | 21        | 5.4      | コーボルトVR300をスマートデバイ<br>スと接続する. . . . .              | 41        | 9.2                      | バッテリーの廃棄に関する注意<br>事項 . . . . .           |
| 2.5      | 電源コードを差し込む . . . . .   | 22        | 5.5      | コーボルトロボットアプリの使用法. 41                               |           | 9.3                      | 梱包材の廃棄処理 . . . . .                       |
| 2.6      | 輸送用安全装置を外す. . . . .  | 22        | 5.6      | コーボルトVR300をネットワーク<br>から外す . . . . .                | 42        | <b>10</b>                | <b>保証</b> . . . . .                      |
| 2.7      | 操作画面の概要. . . . .   | 23        | 5.7      | コーボルトVR300を Amazon Alexa<br>を用いて操作する* . . . . .    | 42        | <b>11</b>                | <b>アフターサービス</b> . . . . .                |
| <b>3</b> | <b>コーボルトVR300の充電</b> . . . . .   | <b>24</b> | <b>6</b> | <b>メンテナンス</b> . . . . .                            | <b>43</b> | <b>12</b>                | <b>技術データ</b> . . . . .                   |
| 3.1      | 充電ステーションを使用して充電 . . . 24   |           | 6.1      | ダストボックスを空にしてフィルタ<br>ーをクリーニングする . . . . .           | 43        | 12.1                     | 製造者. . . . .                             |
| 3.2      | 自動充電 . . . . .   | 25        | 6.2      | 芳香剤ドビーナを取り外す又は交<br>換する* . . . . .                  | 46        | <b>13</b>                | <b>適合宣言</b> . . . . .                    |
| 3.3      | コーボルトVR300を充電ステーシ<br>ョンに戻す . . . . .   | 26        | 6.3      | サイドブラシのクリーニング . . . . .                            | 47        |                          |  |
| 6.4      |  |           | 6.4      | ブラシローラーのクリーニング. . . . .                            | 48        |                          |  |
| <b>4</b> | <b>操作</b> . . . . .  | <b>29</b> |          |  |           |                          |  |
| 4.1      | リモートコントロールの使用 . . . . .  | 29        |          |  |           |                          |  |
| 4.2      | クリーニングモードを選択する . . . 30  |           |          |  |           |                          |  |
| 4.3      | スタンバイモード . . . . .   | 34        |          |  |           |                          |  |

## 1 安全にお使いいただくために ⚠

フォアベルクでは製品をできるだけ安全にお使いいただけるよう常に最善をつくしております。ただしロボット掃除機コーボルトVR300とその付属品を安全にお使いいただくには、本章の指示に従っていただくことが重要になります。特に以下の注意事項に従ってください。

### 1.1 製品について

#### 注意!

本製品は小さなお子様を含め、援助を必要とする方の単独での使用を想定しておりませんので、もしそのような方がご使用になる場合には、監督者同伴のもと、製品の安全な使い方について指導を受け、危険性についても十分ご理解いただいた上でご使用くださいますようお願いいたします。上述に該当する方が監督者を伴わずに本製品で遊ばないよう、またクリーニングやメンテナンス作業等を行わないようご注意ください。

#### ロボット掃除機 コーボルトVR300

コーボルトVR300は室内での掃除のみを想定して設計されています。コーボルトVR300には正規オリジナルの付属品以外は使用しないでください。

## 1.2 安全に関する注意事項

---

### 注意!

- コーボルトVR300をご使用になる前に、本取扱説明書をよくお読みください。
  - 特に以下の注意事項に従ってください。
  - 取扱説明書は今後のため大切に保管してください。取扱説明書はコーボルトVR300の大切な一部ですので、製品を他の方に譲渡する場合には、必ず本書と一緒に添えてお渡しください。
- 

### 感電の恐れあり!

- 付属品の付け替え、クリーニング、メンテナンス作業を行う際には、その前に必ず電源を切り、電源プラグを充電ステーションから外してください。
- 電源プラグを引き抜く際には、絶対にコードではなくコネクタ部分をつかんで引き抜いてください。
- コーボルトVR300の修理は決して自分で行わないでください。修理が必要な場合は必ず管轄のフォアベルクカスタマーサービスに依頼してください。欠陥のあるパーツは、危険を避けるために、必ず正規オリジナルのスペアパーツと交換してください。
- 電気接点には絶対に先の尖った物体を挿入しないでください。
- 電気接点に変更を加えないでください。
- 充電ステーションをコードをつかんで持ち上げないでください。
- 充電ステーションや接続ケーブルが破損、または故障している場合には、そのまま操作を続行しないでください。
- 損傷が生じた場合、特に底板が破損したり、センサーの窓にひっかき傷が付いたりした場合には、カスタマーサービスまでご連絡ください。

- コーボルトVR300、充電ステーション、電源コードは絶対に水やその他の液体に浸けないでください。
- コーボルトVR300及び充電ステーションに水が掛かったり、液体に触れたりしないように注意してください。
- コーボルトVR300は、ぬれた状態のフロアや、液体と接触したり水に浸かるおそれのある場所では使用しないでください。
- ぬれた場所では充電ステーションを使用しないでください。
- コーボルトVR300が決して各種コード、フロア上のコードやぶら下がった状態のコードの上を走行しないようにしてください。
- 充電ステーションは水や濡れた布を使ってクリーニングしないでください。
- 本機の電源コードが破損した場合には、危険を避けるために、使用を中止しカスタマーサービスまでご連絡ください。
- 電源コードが損傷したり、ねじ曲がらないよう注意してください。コードの上には重い物を置かないでください。電源コードの損傷や、感電を招く恐れがあります。

### 火災発生の恐れあり!

- 熱の残っている灰や火が消えていないタバコの吸殻を吸い込むことは、絶対に避けてください。
- 床の上にロウソクを灯したり、ランプが立ててある部屋では、コーボルトVR300を使用しないでください。
- 電気機器(卓上スタンドなど)からぶら下がった状態のコードやむき出しになっているコードは、そのままにせず固定してください。固定しないとコーボルトVR300の電源コードによって引っ張られ、損傷や火災を招く恐れがあります。

- フロアに内蔵のスポットライトが取り付けられている場合には、その上を コーボルトVR300が通らないようにしてください。  
ライトの上で静止すると、コーボルトVR300が損傷したり、最悪の場合には火災を招いてしまうことも考えられます。
- 暖炉付近などの危険ゾーンではコーボルトVR300を使用しないでください。
- コーボルトVR300及びその付属品 (特にバッテリーパック) を、絶対に火に入れたり、外部熱源によって加熱したりしないでください。
- 床に落としたことで、目に見える損傷や故障が生じた場合には、コーボルトVR300のご使用を中止してください。
- 電源コードが損傷したり、ねじ曲がらないよう注意してください。コードの上には重い物を置かないでください。電源コードの損傷や、感電を招くおそれがあります。

### **火災発生または爆発の恐れあり!**

- 充電式ではないバッテリーの充電は、火災発生や爆発を引き起こす原因となります。  
フォアベルク専用のバッテリーのみをご使用ください。

### **爆発の恐れあり!**

- 爆発性あるいは発火性のある物質を吸い込まないでください。
- コーボルトVR300は絶対に直火に当てないでください。

### **のどに詰まる恐れあり!**

- ダストボックスカバーの下にあるUSBインターフェイスのカバーは小さな部品です。  
お子様があやまって口に入れないようにご注意ください。
- 芳香剤ドビーナなどの小型部品はお子様の手の届かないところに保管してください。

**怪我の恐れ!**

- 容易に動いたりするものやずれやすいカーペット、軽量で取れやすい物は取り除いてください。  
それらを巻き込みながら走行すると、底面のコーボルトVR300のセンサーが隠れてしまい段差から落ちてしまう恐れがあります。
- お子様やペットがコーボルトVR300の上に乗ったり座ったりすることがないように、お子様やペットのそばでは使用しないでください。
- 本説明書に説明されているように、定期的に（できればダストボックスをクリーニングするたびに）フロアセンサーの汚れを落としてください。
- 回転中の部品には絶対に指を触れないでください。

**吸込みによる怪我の恐れあり!**

- 体の一部や髪の毛を絶対に吸い込まないでください。また、お子様やペットのそばで使用しないでください。

**挟まれて怪我をする危険があります!**

- コーボルトVR300の可動部とは一定の距離を保ってください。

**電池の液漏れによる怪我の恐れあり!**

- 液漏れした電池が眼や粘膜に触れないように注意してください。もし誤って触れてしまった場合、接触した箇所をしっかりと洗い、きれいな水で洗い流してください。それでも体の不調を覚える場合は医師の診断を仰いでください。

**損傷の恐れ!**

- 軽量の可動物体や壊れやすい物体（花瓶やカーテンなど）は作動エリアから遠ざけてください。それらがコーボルトVR300と一緒に動くことによって、表面が擦れたりして本体やフロアに損傷を与える可能性があります。

- コーボルトVR300は、落下の危険のある場所では使用せず、常に最低1メートルはその場所から離れた位置で作業を行うようにして、フロアセンサーが正しく機能するようにしてください。
- ぶら下がった状態のコードやむき出しのコード（例えばフロアスタンドなどのコード）は固定してください。
- 濡れた状態の玄関マットやカーペットで、液体や水分を含んだゴミを吸い込まないでください。
- 湿気が多い環境（濡れた浴室や屋外など）、あるいは液体と接触する恐れがある場所で、コーボルトVR300を使用しないでください。
- また濡れた状態のフロアや液体と接触したり水に浸かる恐れのある場所にコーボルトVR300を置かないでください。
- コーボルトVR300に水などの液体がかかることは絶対に避けてください。

### 不適切な使用による損傷の恐れあり!

- コーボルトVR300をご使用の際には正規品のみをご使用ください。
- 必ず充電ステーション B-VR300 をお使いください。
- 充電ステーションを使用する前にプラグが適切に取り付けられているかどうかご確認ください。
- コーボルトVR300本体やバッテリー、電源コードに故障や損傷がある場合、もしくは完全に組み立てられていない場合には使用しないでください。
- そうした故障や損傷が見受けられる場合には、危険を回避するために使用せず必ずカスタマーサービスセンターまでご連絡のうえ該当箇所を正規部品と交換してください。
- コーボルトVR300の修理は決してご自身では行わないでください。
- コーボルトVR300は、室内及び床掃除専用です。
- おもちゃではありませんので、お子様がコーボルトVR300で遊ばないようにご注意ください。

- お子様やペットがコーボルトVR300の上に乗ったり座ったりすることがないように、コーボルトVR300をお子様やペットのそばでは使用しないでください。
- コボサンやその他のドライクリーニング剤は、コーボルトVR300で吸い込まないでください。
- 粒子の細かい砂や石灰、セメントの粉等を吸い込まないでください。フィルターの穴が詰まってしまう原因になります。
- フィルターなしでコーボルトVR300を使用しないでください。モーターが損傷したり、耐用年数が短くなる恐れがあります。
- コーボルトVR300の充電は、必ず純正の電源ケーブルと充電ステーション B-VR300 を用いて行ってください。
- 過放電とそれに伴う電池の損傷を防ぐために、最低でも年に一度はコーボルトVR300を完全に充電してください。
- バッテリーは絶対にショートさせないようにご注意ください。
- 充電ステーションの赤外線センサーにステッカーなどを貼ったり、センサー前に障害物を置いたりしないでください。そのために充電ステーションとのコミュニケーションができなくなることがあります。
- 方向が検知できなくなって、操縦不能になってしまうので、コーボルトVR300のセンサーをカバー等で覆わないでください。
- リモコンは、コーボルトVR300が見える範囲内のみでご使用ください。
- リモコンで操作する場合には、階段などの段差からコーボルトVR300が転落しないように注意してください。

- 厚手の絨毯を掃除する際コーボルトVR300がうまく機能しない場合があります。対応する毛足の長さは最高でも15mmまでとなっております。そうした場合は必要に応じてコーボルトロボットアプリのバーチャルノーゴーラインを設定するか、別売オプションの磁気テープで進入しないよう設定してください。
- コーボルトVR300による作業台やセラミッククッキングヒーターの掃除は禁止されています。
- コーボルトVR300の作動範囲内に軽量で壊れやすい物体、外れた部品などがないように注意してください。
- コーボルトVR300の作動範囲内にあるカーテン、テーブルクロス、ひもを固定してください。
- 階段や段差から落ちてしまうことがないように、コーボルトVR300には広範囲にセンサーが付いています。しかしそれでも不測の事態に備えて常にご注意ください。
- 本説明書に説明されているように、定期的に（できればダストボックスをクリーニングするたびに）フロアセンサーの汚れを落としてください。床のセンサーが汚れていたために、コーボルトVR300が階段や段差から落下し大きな損傷が及ぶ可能性があります。
- コーボルトVR300の作業領域に軽い屑（例えば紙切れ、衣服の切れ端、薄いカーペット）がある場合には、取り除いてください。コーボルトVR300がそれらの上を走行すると、底のセンサーに付いてしまうかもしれず、もしセンサーに何かが付着していると、段差から落下しコーボルトVR300が破損、故障してしまう可能性があります。
- 別売オプションの磁気テープ（梱包品には含まれていません）は、それより強力な外部磁場から遠ざけてください。磁力が利かなくなったりすることがあります。
- 外出先から遠隔操作によってコーボルトVR300を利用することもできます。そのことによって部

- 屋が危険な状況になるようなことがないことを確かめた上でご使用ください。
- 充電ステーションの赤外線ウィンドウに、絶対にひっかき傷を付けたり、ステッカーや物で覆ったりしないでください。
  - 過度の暑さや寒さは充電時間を短縮するだけでなく、バッテリーの故障を招く原因になることがあります。
  - バッテリー装置は熱源の近くに置かないでください(オーブンや暖房機、ヒーターなど)。
  - コーボルトVR300のクリーニングには、硬いスポンジや研磨剤だけでなく、ガソリンやアセトンなどの刺激性のある液体も使用しないでください。
  - コーボルトVR300のクリーニングでは、絶対に水や塗れた布を使わないでください。
  - 充電ステーションには必ず銘板に記載された交流電圧と電源周波数を使用してください。
  - バッテリー装置の充電は、気温が5°C ~ 35°Cの室内にて行ってください。
  - バッテリーに改造を加えるような事はしないでください。
  - ブラシローラーは水洗いしないでください。ブラシローラーは機械洗浄及び水洗いすることはできません。
  - バッテリー装置は野外で使用しないでください。
  - シャワーや水泳プール付近などの危険ゾーンではコーボルトVR300を使用しないでください。
  - バッテリーを火や、熱、あるいは直接太陽光に曝さないでください。

**レーザーナビゲーションセンサー**

- ナビゲーションセンサーにはクラス 1 の回転式レーザーが搭載されています  
(IEC60825-1:2014 ないしはDIN EN 60825-1:2014に準拠)

**レーザーの一般的注意事項:**

- 付け替え作業では、その前に必ず コーボルトVR300の電源をオフにしてください。
- レーザー光は人に向けないでください。
- レーザーの直接光あるいは反射光に目を向けないでください。
- 製品を操作(改造)したり自分で修理したりすること、特にナビゲーションセンサーを装備することは禁止されています。

本製品はフォアベルク社の認可組織によって販売されることにより、日本国内の安全基準を満たしています。もし本製品を日本以外の国で使用する場合には、必ずしも現地の安全基準に従っているとは限りませんのでご注意ください。当社ではこうした使用に伴って生じる安全性に関するリスクに対して、一切の責任を負いかねますことを予めご了承ください。

### 1.3 危険度レベル

- ご自身の安全のためにも、次の章に記載されている安全に関する注意事項に従ってください。

次章の安全に関する注意事項では、危険度レベルが以下の警告マークやシグナルワードによって表示されています。

| 危険度レベル | 警告マーク   | シグナルワード | 考えられる危険                                |
|--------|---|---------|--|
| 3.     |  | 警告!     | - 感電の危険<br>- 火災発生の恐れ<br>- 爆発の恐れ        |
| 2.     |  | 注意!     | - 怪我の恐れ                                |
| 1.     |   | 注意!     | - 不適切な使用による損傷の恐れ<br>- 不適切な使用による物的損傷の恐れ |

## 2 初めてご使用になる前に

本章ではコーボルトVR300を使用する前の準備について説明します。また、コーボルトVR300の基本機能と取り扱い方もご紹介します。

### 2.1 コーボルトVR300をご使用になる前に

コーボルトVR300には安全上の機能が備わっていますが、ご使用に際して次のことにご注意ください。



#### **警告!感電の危険!**

- 接続コードや、フロア上にあるコード、またはぶら下がった状態のコードの上をコーボルトVR300が走行しないように注意してください。



#### **注意!物体が落下して怪我をする恐れ!**

- 軽量の可動物体や壊れやすい物体はあらかじめ取り除いておくか、固定しておいてください(花瓶や、カーテンなど)。

#### **注意!不適切な使用による損傷の恐れあり!**

- 厚手の絨毯の掃除にはコーボルトVR300が機能しない場合があります。対応する毛足の長さは最高でも15mmまでとなっております。
- 必要に応じて、コーボルトロボットアプリのバーチャルノーゴーラインまたは別売オプションになっている磁気テープを用いて進入を制限してください。15mm以下でも毛足の長いカーペットの場合、まず目立たない場所を使ってその部分をクリーニングできるかどうか試してからご使用することをお奨めいたします。

**i** コーボルトVR300は、開梱時には完全に充電されていない状態となっております。初めて運転する前に、充電ステーションでコーボルトVR300を完全に充電してください(„3 コーボルトVR300の充電“ p 24参照)。

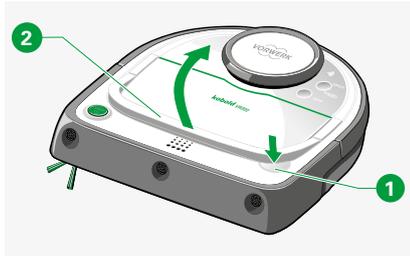


図 2.1 持ち手を起こす

## 2.2 コーボルトVR300を取り出す

- ダストボックスカバーのロック解除ボタン **1** を軽く押します。すると折りたたまれた状態の持ち手を起こすことができます **2**。

**i** 持ち手は45°までしか起こすことができません。これは安定性を保ち、ダストボックスから吸い込んだゴミがこぼれ落ちないようにするためです。

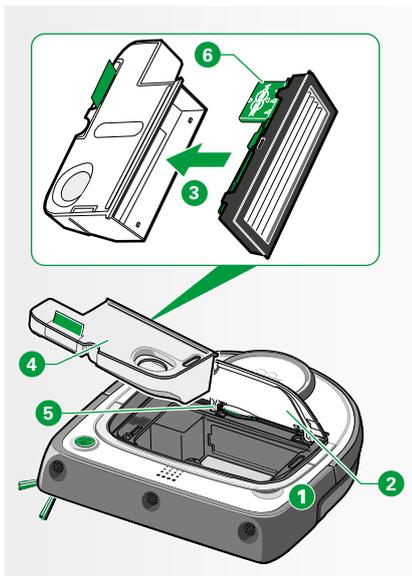


図 2.2 フィルターを取り付ける

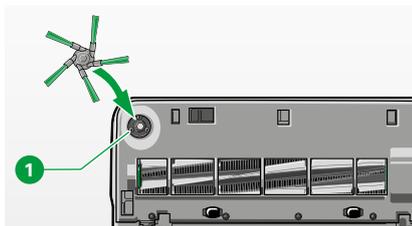


図 2.3 サイドブラシの取付け

## 2.3 コーボルトVR300を組み立てる

### 2.3.1 保護フィルムをはがす

- ロボット掃除機と充電台の保護フィルムを取り除いて下さい。

### 2.3.2 フィルターを取り付ける

**注意! 不適切な使用による損傷の恐れあり!**

- コーボルトVR300は絶対にフィルターなしで使用しないでください。

- ドビーナ用ホルダーの装着には、まず初めにドビーナ用ホルダー ⑥ に同封の補足説明書をお読みください。
- 次に解除ボタンを押し ①、ダスト部を開けます。ダストボックスを取り出して下さい。
- フィルターの付いたダストボックス ③ を閉じます。このとき、フィルターフレームの灰色のつまみが右前方にくるようにしてください。
- 閉じたダストボックスを ④ コーボルトVR300本体に入れます。
- ダストボックスのカバーを下に押しつけて閉め ②、カバーが適切に閉じていることを確かめてください。

**i** 開いたダストボックスのカバーを閉じるにはカバーの裏に3つある接続部の中央部分を指で押すと簡単に閉じる ⑤ ことができます。

### 2.3.3 サイドブラシを取り付ける

- サイドブラシを固定部に押し込んで ①、取り付けてください。

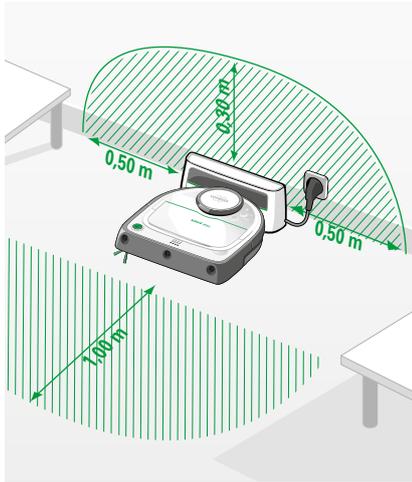


図 2.4 充電ステーションの設置

## 2.4 充電ステーションを設置する

注意! 不適切な使用による損傷の恐れあり!

- 必ず充電ステーション B-VR300 をお使いください。

- コーボルトVR300が充電端子と赤外線用ウィンドウにアクセスできるように、充電ステーションを壁際の平らな場所に設置します(図 2.4)。このとき、充電ステーションの左右 0.5 m、高さ 0.3 m の領域に障害物や段差などが無い場所を選んでください。
- 充電台は家具をあまり動かさない落ち着いた場所に設置して下さい。
- ロボット掃除機をアプリで操作したい場合は、ご使用のルーターからのWi-Fi信号強度が充電台に対して十分であるかご確認ください。
- ロボット掃除機を正しく作動させる為に充電台から前方 4 x 4 m 平方内に十分に大きな目印になる物があるかご確認ください。
- 充電台の両側0.5 mと上部0.3m以内に障害物がないことをご確認ください。
- ロボット掃除機の前方向約 1 m に障害物や段差などが無いことを確認して下さい。
- 充電台を家具の下、階段や段差、直射日光の当たる場所、そして黒または黒っぽい、あるいは光沢のある壁の前に置かないでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。

**i** 充電台の最適な置き場所を確認するには: 充電台からスポットクリーニングを開始してください。クリーニング後ロボット掃除機が充電ステーションの位置を再び見つけられない場合、配置が不適切です。別の場所に配置し、再度お試しください。

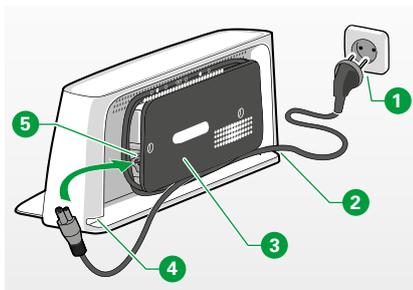


図 2.5 電源コードを差し込む

## 2.5 電源コードを差し込む

- コードが完全に充電ステーションに入るまで、電源プラグ差込口 **5** に電源コードを差し込みます。
- 電源コードは少なくとも断面積0.75mm<sup>2</sup>あるものをご使用ください。
- コードをコード収納部 **3** に巻き付けます。
- ケースの下の差込口(左 **4** または右 **2**) から十分な長さのコードを出すことができ、電源コードを電源プラグのコンセント **1** に差し込むことができるかに注意します。

## 2.6 輸送用安全装置を外す

コーボルトVR300には輸送用安全装置が付いています。輸送用安全装置を外すには、コーボルトVR300をまず充電ステーションとつなぐ必要があります。

- コーボルトVR300を充電ステーションの前に置いてください **1**。
- コーボルトVR300背面の充電端子が充電ステーションの充電端子ときちんと接触するよう注意してください。  
輸送用安全装置が無効になり、コーボルトVR300にスイッチが入ります。

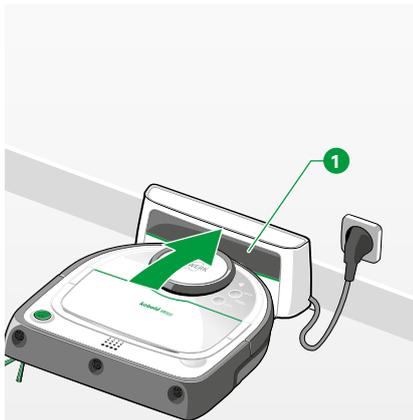


図 2.6 コーボルトVR300を充電ステーションに接続する

**i** 初めて使用する場合には、その前にまずコーボルトVR300を完全に充電してください。LED 表示が持続的に緑色に点灯するようになると、バッテリーが十分に充電された状態になります。コーボルトVR300を充電する方、3 コーボルトVR300の充電“ p 24を参照してください。

**i** コーボルトVR300を初めて充電している間に、VR300 のアプリを設定してください。WiFi 結合は、充電している間にセットアップすることができます。これについての詳しい説、5 WiFi および スマートデバイス\*についてのアプリ操作“ p 38 またはアプリに載っています。

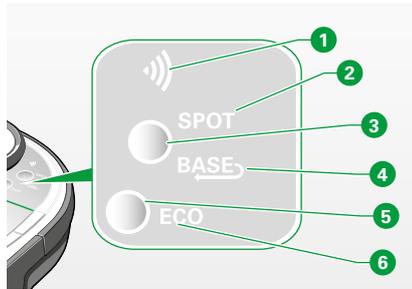


図 2.7 操作画面

## 2.7 操作画面の概要

コーボルトVR300の操作画面は、2つの機能ボタンと4つのLED機能表示から構成されています。この機能表示に現在のステータスが表示されます。機能ボタン③と⑤を用いて、個々の機能の切り替えをすることができます。

| 番号 | 表示   | 意味   |
|----|------|--|
| ①  | WiFi | WiFiもしくはWLAN表示は、ホームネットワークとの接続がすでにできているかどうか、今探しているのか、それともまだできていないのかを示します(„5.3 WiFi 接続を作成する“ p 40を参照)。 |
| ②  | SPOT | SPOT表示が点灯しているときには、コーボルトVR300がSPOTモードでクリーニングをしてい(„4.2.2 SPOT クリーニングモード“ p 32を参照)。                     |
| ④  | BASE | コーボルトVR300が、充電ステーションがどこにあるかを探り当てることができるかどうか、自分でそこに向かっていているかどうかを示し(„3 コーボルトVR300の充電“ p 24を参照)。        |
| ⑥  | ECO  | コーボルトVR300がECOモードにあるかどうかを示し(„4.2.3 ECO モード“ p 33を参照)。  |

**i** 2つの機能ボタンは柔らかくタッチし、軽く押すだけで反応します。強く押しすぎると、機能ボタンが反応せずに、機能しないことがあります。

### 3 コーボルトVR300の充電

#### 注意!不適切な使用による損傷の恐れあり!

- コーボルトVR300を適切に充電するには、室内気温が 5 °C から 35 °C の間にある必要があります。
- 過度の暑さや寒さは充電時間を短縮するだけでなく、バッテリーの故障を招く原因になることがあります。
- コーボルトVR300の充電には、必ずオリジナルの電源ケーブルと付属の充電ステーション B-VR300 を使用してください。

コーボルトVR300 は開梱時、完全に充電されていない状態で提供されます。

- 初めて運転する前に、コーボルトVR300を完全に充電してください。

**i** LEDの運転表示が恒常的に緑色に点灯すると(、図 3.1 コーボルトVR300を充電する“を参照)、コーボルトVR300の運転準備が整います。空のバッテリーが完全に充電されるまでには、3.5 時間から 4 時間かかります。コーボルトVR300がクリーニングから戻ってくると、約 2、3 時間かかります。

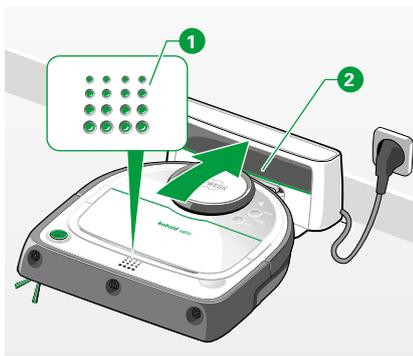


図 3.1 コーボルトVR300を充電する

#### 3.1 充電ステーションを使用して充電

コーボルトVR300を初めてお使いになる前、あるいはバッテリーが完全に放電された状態にあるときには、以下の手順に従ってバッテリーを充電してください。

- コーボルトVR300を充電ステーションの前に置いてください **2**。充電ステーションは電源に接続されていなければなりません。

コーボルトVR300が充電ステーションに適切に置かれると、LED 作動表示 **1** が点滅しだします。

- コーボルトVR300側面の充電端子 **②** が充電ステーションの充電端子としっかり接触するよう、注意してください。

充電作業中はLEDディスプレイが5分間点滅します。その後LEDランプは消えますが、ロボットはその後も充電を続けます。電池が完全に充電されると、LEDディスプレイ **①** が緑色に点灯したままとなります。お客様が緑のスタートボタン押すことで、いつでも現状を確認する事が出来ます。

**i** コーボルトVR300に合わせたバッテリーの調整がまず必要となるため、その性能が 100% に達するのは充電を 2~3 回完全に行ってからになります。

### 3.2 自動充電

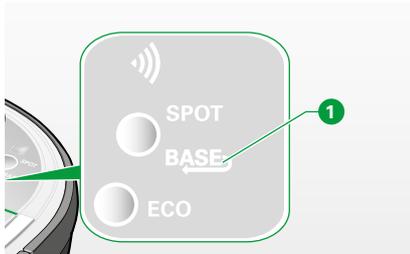


図 3.2 コーボルトVR300がBASEに行く

掃除が終わるか掃除中にバッテリーの残量が少なくなると、コーボルトVR300は自動的に充電ステーションに戻って充電を行います。コーボルトVR300がクリーニングを終了して、充電ステーションに戻ると、BASE **①** 表示が持続的に点灯します。コーボルトVR300がクリーニングを中断して、バッテリーの充電のために充電ステーションに戻ると、BASE **①** 表示が走行および充電中点滅し続けます。コーボルトVR300が充電ステーションと結合されると、LED 作動表示が緑色に点滅します。バッテリーが完全に充電されると、LED 作動表示が連続的に緑色に点灯するようになります。

**i** コーボルトVR300が自動的に充電ステーションに戻るのは、充電ステーションの位置を特定でき、そこから掃除を開始する場合に限られます。

**i** 掃除中にコーボルトVR300を持ち上げて場所を動かすなどすると、充電ステーションに戻れなくなることがあります。

**i** コーボルトVR300はバッテリーが少なくとも25 %充電されないと運転を再開できません。

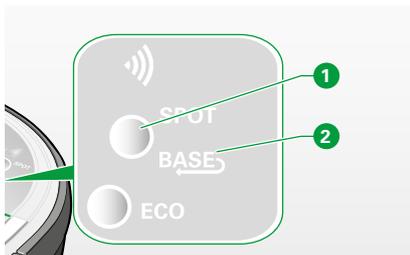


図 3.3 コーボルトVR300をBASEに戻す

### 3.3 コーボルトVR300を充電ステーションに戻す

コーボルトVR300を充電ステーションに戻すことができます。コーボルトVR300が充電ステーションの位置を特定できることが、その前提になります。どこに充電ステーションがあるかをコーボルトVR300が認識している場合にはBASE表示が **2** 弱く点灯していることでわかります。どこに充電ステーションがあるかコーボルトVR300が認識していない場合には、BASE表示が消えています。

BASEが弱く点灯しているときには、次のようにしてコーボルトVR300を充電ステーションに戻すことができます。

- コーボルトVR300が掃除しているときには、スタートボタンを押して作業を休止させてください。
- さらに機能ボタンの **1** を押して、BASE **2** 表示が明るく点灯するようにしてください。
- もう一度スタートボタンを押して、選択を確定してください。コーボルトVR300が充電ステーションに戻ります。

### 3.3.1 LED表示

バッテリーの状態は、コーボルトVR300のLED表示で読み取ることができます。

 アプリと組み合わせることで、お使いのスマートフォンにいつでもコーボルトVR300の現在の状態についての情報を送ることができます。

| コーボルトVR300のLED表示<br>(コーボルトVR300は充電ステーションにはいない)                                    | 意味  | 運転時間                                |
|---|---|-------------------------------------|
|  | <p>コーボルトVR300をスタートすることができます。</p>  | <p>コーボルトVR300の作動準備ができています。</p>      |
|  | <p>クリーニングをスタートするために、STARTボタンが押されました。LED表示が5秒間グリーンに点滅し、バッテリーが完全には充電されていないことを教えています。それでもコーボルトVR300をスタートさせることができます。それには30秒間内にもう一度STARTボタンを押してください。</p> <p> 充電の不十分なバッテリーで運転すると、コーボルトVR300の運転時間が短縮されることに注意してください。</p> <p>清掃中にバッテリー容量が低下すると、コーボルトVR300は充電のために自分で充電ステーションに戻ります。再び十分に充電した状態になると、自分で掃除を続行します。</p> | <p>その作動時間:<br/>10分から45分の間*</p>      |
|  | <p>掃除をスタートするには、その前にコーボルトVR300を充電しなければなりません。3.1 充電ステーションを使用して充電” p 24を参照)。</p>   | <p>コーボルトVR300が掃除を始める準備が整っていません。</p> |
| 充電状態についてのLED表示<br>(コーボルトVR300が充電ステーションに置かれている)                                    | 意味  | 運転時間                                |

\* コーボルトVR300の実際の作動時間は、床がどのような状態にあり、どれほどの暖かさにあるかに応じて、変動します。カーペットの床を掃除したり、夏のたいへん暑いときに掃除したりするときには、余計にバッテリー容量が必要になります。

|   |   |  |
|---|---|--|
|  | <p>コーボルトVR300が充電ステーションで充電されています。バッテリーの充電状態が 25% を越えた状態になっています。</p>  | <p>コーボルトVR300が掃除を始める準備が整っていません。</p>                              |
|  | <p>コーボルトVR300が充電ステーションで充電されています。バッテリーの充電状態が 25% を越えた状態になっています。</p> <p>コーボルトVR300をスタートすることができます。</p> <p>清掃中にバッテリー容量が低下すると、コーボルトVR300は充電のために自分で充電ステーションに戻ります。再び十分に充電した状態になると自分で掃除を続行します。</p> <p><b>i</b> 充電の不十分なバッテリーで運転すると、コーボルトVR300の運転時間が短縮されることに注意してください。</p> | <p>コーボルトVR300の作動準備ができています。</p> <p>その作動時間:<br/>10分から45分の間*</p>    |
|  | <p>コーボルトVR300が充電ステーションに留まり、完全に充電された状態になっています。</p>   | <p>コーボルトVR300の作動準備ができています。</p> <p>運転時間が<br/>60分ないし90分になります*。</p> |

\* コーボルトVR300の実際の作動時間は、床がどのような状態にあり、どれほどの暖かさにあるかに応じて、変動します。カーペットの床を掃除したり、夏のたいへん暑いときに掃除したりするときには、余計にバッテリー容量が必要になります。

**i** ECOモードでは、コーボルトVR300の稼働時間が最大 90 分になります。ECOモードは手動で設定する必要があります(「4.2.3 ECO モード」 p 33を参照)。

## 4 操作

### 4.1 リモートコントロールの使用

#### 4.1.1 電源を入れる

**i** コーボルトVR300を初めて充電するときには、コーボルトVR300を充電ステーションにとどめ、「2.6 輸送用安全装置を外す」p 22“p22を参照。

**i** 最初に起動したとき、あるいはコーボルトVR300がその前に完全にシャットダウンしたときには、スタート時間（ブート時間）も幾分長くなります。

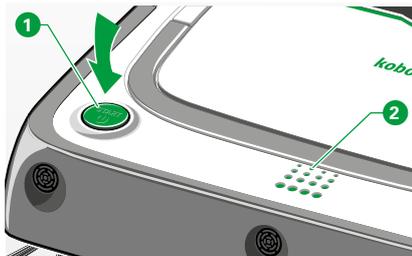


図 4.1 コーボルトVR300をスタートする

- START ボタン **1** を押します。  
コーボルトVR300が活性化され、短く信号音がなります。
- START ボタン **1** を再度押すと、コーボルトVR300が標準クリーニングモードで作動します。

バッテリーの充電が少なくなっていると、LED 表示 **2** が 5 秒間ほど緑色に点滅して、コーボルトVR300の掃除時間が短くなることを知らせます。それでもクリーニングをスタートさせることができます。

- それにはもう一度、START ボタン **1** を押します。
- もしくは、クリーニングをスタートさせる前に、コーボルトVR300を充電してくだ、<sup>3</sup>コーボルトVR300の充電“ p 24を参照)。

## 4.2 クリーニングモードを選択する

コーボルトVR300を用いた掃除では、標準クリーニングの全ての部屋モードか、SPOTモードかのいずれかを選択することができます。

### 4.2.1 標準クリーニングモード(すべての部屋)

#### 内容

標準クリーニングの全ての部屋モードがデフォルト設定になっており、START ボタンを押すと、このモードになります。標準クリーニングモードとして、たいていの場合、このモードを利用することができます。

- コーボルトVR300のSTART ボタンを押して、クリーニングをスタートさせてください ❶ („4.1.1 電源を入れる“ p 29を参照)。

標準クリーニングモードの場合、掃除の効率をできるだけ上げるために、コーボルトVR300はまっすぐ平行に掃除を行います。このとき、大きな空間が約 4×4 m のエリアに分割されます。コーボルトVR300はまず各領域の外側の境界部分を掃除し、次にその中の部分を掃除します。こうして領域から領域へと掃除を進めます。掃除を終えると、充電ステーションに戻ります。

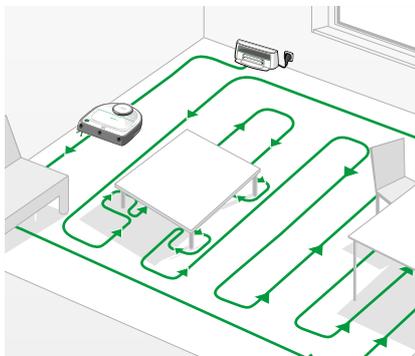


図 4.2 標準クリーニングモード

**i** 部屋の状況(家具、ドア等)に応じて、コーボルトVR300が部屋を様々な部分地図に分けます。まずある部分領域を離れて、後でそこに戻って来ることがあります。それでも最後には全領域が掃除されます。充電ステーションの位置を変えることで、この操作を最適な形にすることができます。

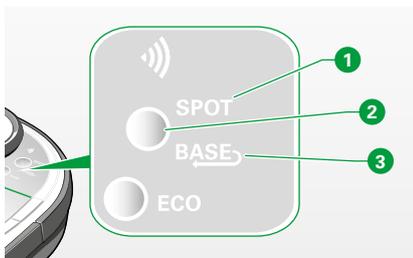


図 4.3 操作画面

### 「全ての部屋」モードに切り替える

操作画面で別の設定から標準クリーニングモードに戻るには次のようにします：

- SPOT ① および BASE ③ の両表示が消えるまで、機能ボタン ② を押し続けてください。  
いまは「すべての部屋」モードにあります。
- クリーニングをスタートするために、START ボタンを押してください。  
コーボルトVR300が標準クリーニングモードでクリーニングを開始します。



小さな閉じた部屋であれば、コーボルトVR300は最低8分間掃除します。部屋の大きさに応じて、クリーニングが複数回にわたって行われます。

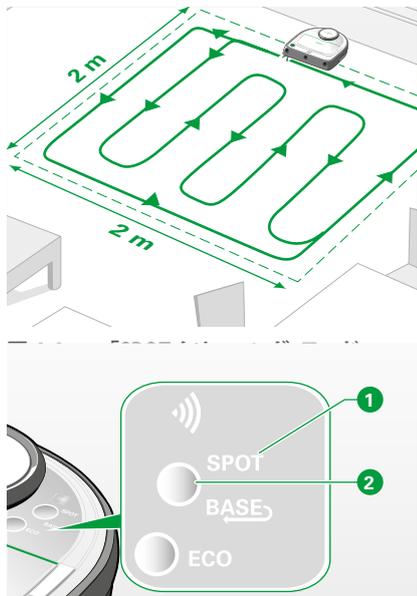


図 4.5 操作画面

## 4.2.2 SPOT クリーニングモード

### 内容

SPOT モードは小さなエリアの掃除に適しています。掃除するエリアの手前、中程にコーボルトVR300を設置して掃除を開始すると、まずまっすぐ平行に動き、2×2 mの平面をクリーニングします。エリアのクリーニングが完了すると、コーボルトVR300が出発点に戻ります。充電ステーションが到達範囲にあると(クリーニングエリアから少なくとも 0.2 m 以内)、コーボルトVR300は直接自分の充電ステーションに戻ります。

### SPOT モードへ切り替え

操作画面で別の設定からSPOT モードに切り替えてください。

- **2** SPOT 表示 **1** が灯るまで、機能ボタン を押し続けてください。いまは「SPOT」モードにあります。
- クリーニングをスタートするために、START ボタンを押してください。コーボルトVR300がSPOT モードで掃除を開始します。

### 4.2.3 ECOモード

#### 内容

ECOモードでは、コーボルトVR300のモーター出力が低減されます。作動音を抑えた省エネ運転になります。ECOモードでは、コーボルトVR300のバッテリー容量で最大90分の掃除が可能になります。



図 4.6 ECOモード

#### ECO機能を有効にする

- 機能ボタン **①** を押してください。  
ECO表示が **②** 点灯します。
- ECOモードでコーボルトVR300をスタートするために、ここで START ボタンを押してください。  
コーボルトVR300が静音かつ省エネでクリーニングを開始します。



ECO機能は一度設定すると切替指示をしない限りそのまま作動し続けます。

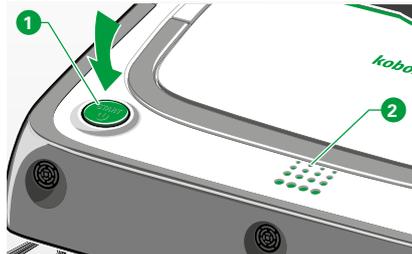


図 4.7 一時停止の際のLED表示

### 4.2.4 一時停止

掃除をしばらく中断したいときには、次のように操作してください：

- コーボルトVR300のSTARTボタン **①** を押してください。  
LED表示 **②** (コーボルトVR300) が緑色に点滅します。

### 4.2.5 クリーニングを中断する

- クリーニングを中断するには、クリーニング中断のメロディー音が聞こえるまで、STARTボタン **①** を3秒間ほど押し続けてください。



図 4.8 スタンバイモードでコーボルトVR300のSTART ボタンを押す

### 4.3 スタンバイモード

5 分以上使用しないでいると、コーボルトVR300が自動的にスタンバイモードに切り替わります。すると全ての LED が消灯します。

- START ボタン ① を押すと、再びスイッチが入り、LED 表示が点灯します。  
バッテリーが十分にあると、コーボルトVR300が再び運転可能状態になります。

### 4.4 コーボルトVR300の電源を切る

#### 電源を切る(シャットダウン)

コーボルトVR300を長期間にわたって使用しない場合は(自宅を長期間、空ける場合など)、電源を完全に切ることができます。

コーボルトVR300の電源を切るには：

- 全てのLED が消えるまで、START ボタンを押し続けてください。  
これでコーボルトVR300の電源が切れます。



電源が切れた状態でも、完全に放電するまで、コーボルトVR300はそれまでの設定を維持します。

### 自動的に電源を切断

コーボルトVR300は、次の条件下で 15分間停止していると自動的に電源が切れるようになっています。

- 充電ステーションに接続されていない場合、
- WiFi と接続されていない場合 (これについては „5 WiFi およびスマートデバイス\*” についてのアプリ操作“ p 38 を参照)、
- そして次の 15 時間タイマーが有効になっていないことが必要です。

このようにしてコーボルトVR300は、長い時間利用されていない場合でも、バッテリーを維持しております。

## 4.5 クリーニング範囲とコーボルトVR300の移動

コーボルトVR300は高さ 20 mm までのクリーニングエリア内の対象 (段差や敷居など) を乗り越えることができます。コーボルトVR300は障害を認知して、ほとんど接触しないか、軽く接触しながら迂回して進みます。

### 4.5.1 すべり止め付きホイール

すべり止め付きホイールのおかげで、コーボルトVR300はフラットな構造にもかかわらず高さ 20 mm ① までの高さの対象 (敷居など) や、15 mm までの高さの対象 (カーペットなど) を乗り越えることができます。

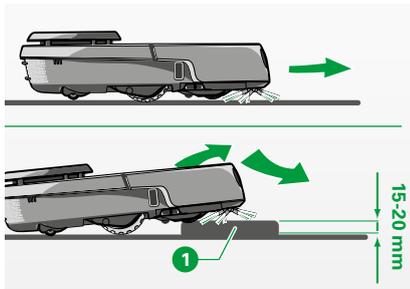


図 4.9 障害物を乗り越える

**i** 障害物の形、床に敷かれたもの、その他のその場の条件により、それを乗り越えるコーボルトVR300の性能に肯定的、否定的な影響が及びます。

### 4.5.2 センサー

クリーニング範囲内の障害物を認知し、ナビゲーションするために、コーボルトVR300には次のセンサーが取り付けられています：

- フロアセンサー×3 **①**、
- 壁検知センサー×1 **②**、
- 上部 (LDS) バンパーに付けられた 2 台の接触センサー×2 **③**、
- 正面バンパーに付けられた 4 台の接触センサー×4 **④**、
- 超音波センサー×3 **⑤**、
- レーザースキャナ×1 **⑥**、
- 磁気テープセンサー×2 **⑦**。

レーザースキャナ **⑥** は、毎秒 5 回のスピードで 360°回転し、周囲、半径約 4 m の領域を把握することができます。透明であったり、光沢の大きな対象 (ガラスやアクリル系組成物、鏡等) で回転するレーザースキャナで認識できないものは、超音波センサー **⑤** で把捉します。15cm の距離にある障害物を超音波センサーが認識すると、コーボルトVR300は速度を落とします。

コーボルトVR300が障害物に沿って (例えば壁に沿って) 走る場合には、超音波ビームが停止され、こうして隅の部分が正確にクリーニングできるようになります。まれなケースですが、超音波によっても障害物が認識されないことがあります。そのような障害物は正面に付いたバンパーによるか、**④** あるいはLDSバンパー **③** によって接触を通して把握されます。

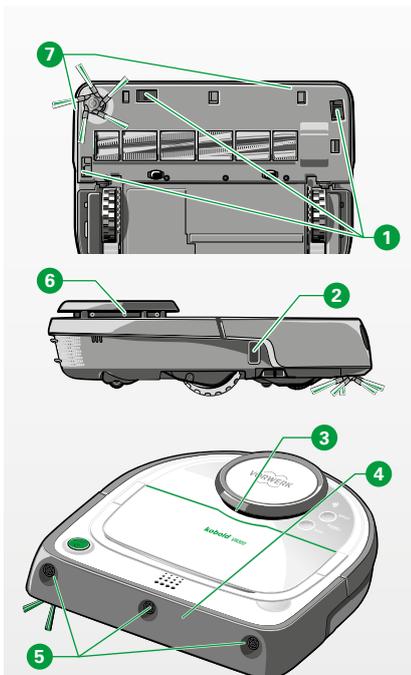


図 4.10 コーボルトVR300のセンサー

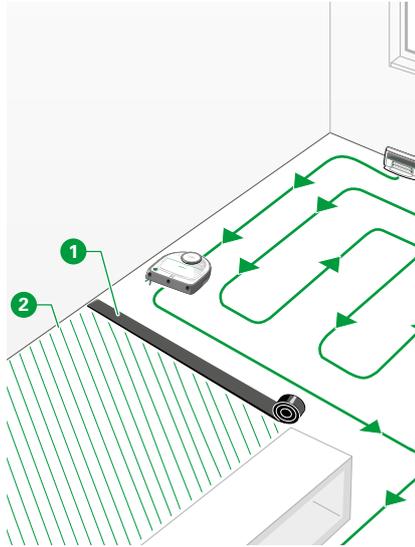


図 4.11 磁気テープ

### 4.5.3 磁気テープ (別売オプション)

**i** 磁気テープは別売オプションとして別途入手することができ、コーボルトロボットアプリに含まれたバーチャル No-Go ラインと同じ機能を果たします。

磁気テープ **①** を使うと、ドアを閉めることなく掃除を行う範囲と行わない範囲の境界線を引くことができます。

磁気テープはコーボルトVR300によって検知され、コーボルトVR300がこの境界線を乗り越えないように設定できます。

- 磁気テープで掃除を行わない範囲 (壁から向かい側の壁までなど) を仕切り、**②** コーボルトVR300によって掃除が行われないようにします。必要であればハサミで切ってお使いください。
- START ボタンを押します。

境界線の引かれた中の領域全体をコーボルトVR300が掃除し始めます。掃除が完了すると、コーボルトVR300は自動的に充電ステーション、または初期位置へと戻ります。

**i** 掃除を行わない範囲についてコーボルトVR300が記憶することはないので、掃除を行う前に毎回新たに磁気テープで境界線を設けてください。

#### **i** 磁気テープの使用に関するヒント

- 滑りやすい表面には磁気テープを両面テープで貼り付けると、磁気テープがずれにくくなります。
- カーペットの掃除を行わない場合には、磁気テープをカーペットの下に貼るようしてください。

## 5 WiFi および スマートデバイス\*についてのアプリ操作

\* (全ての国で利用できるわけではありません)

### 5.1 技術的な前提

コーボルトVR300をアプリを用いて利用するには、次のものが必要になります。

#### インターネットにアクセス可能なWiFi



コーボルトVR300は次の交信プロトコルをサポートしています。IEEE802.11 b/g/n、2.4 Ghz または 5.0 Gz の WiFi 周波数帯付きサポートされている暗号標準は WPA 及び WPA2-PSK です。どの標準がお使いの WiFi 及びルーターに合うか確信が持てない場合には、インターネットプロバイダーかルーターの製造者にお尋ねください。



お使いのルーターでMACアドレスの凍結を有効にし、コーボルトVR300に開示しようとする場合には、コーボルトVR300の底にある銘板に MAC アドレス (「ロボットID」) をご確認ください。



その時その時でモバイルルーターとコーボルトVR300との交信に問題が出る場合があります。疑わしく思われる場合にはモバイル機能をあきらめてください。

#### スマートデバイス

コーボルトのロボットアプリは、iOS または アンドロイドを OS として一般に使用されているどのスマートフォンとも、またタブレット PC とも互換性があります。現在サポートしている機器についての正確なデータが Google Play Store や Apple App Store のコーボルトロボット アプリサイトに出ています。

### コーボルトのロボットアプリ

アプリをどのようにインストールして利用するかについては、「5.2 コーボルトロボットアプリのインストール」p 39をご覧ください。

### 電子メールアドレス

ご使用のコーボルトVR300を確かにアプリによって操作できるようにするには、その前に、ご自身の電子メールアドレスを用いて、コーボルトロボットアプリのアカウントを取得する必要があります。

## 5.2 コーボルトロボットアプリのインストール



- コーボルトロボットアプリ」を Apple App Store または Google Play Store からダウンロードして、ご使用のスマートフォンまたはタブレット PC にインストールしてください。アプリは MyKobold の名で見つかります。
- アプリでスタートを開始し、アプリの指示に従って操作してください。

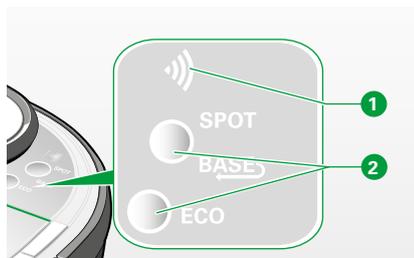


図 5.1 WiFi 接続

### 5.3 WiFi 接続を作成する

コーボルトVR300に初めてスイッチを入れた場合には、WiFi 機能が無効になっており、WiFi シンボルマークが ① 点灯していません。

- WiFi 接続を作成するには、MyKobold App („5.2 コーボルトロボットアプリのインストール” p 39参照)にある正確な指示に従ってください。

ロボット掃除機に新たに接続したい場合、42ページ「5.6章 ロボットをネットワークから取り除く」に記載通り、まず残っている操作を行ってください。

#### WiFi のスイッチを入れる/切る

コーボルトVR300の WiFi 接続を一時的に切断しますか。

- WiFi 接続にスイッチを入れる/切るには、両機能を同時に ② 4 秒間以上押し続けてください。

| WiFi シンボル...    | 表示の意味   |
|-----------------|---|
| ...切れている。       | コーボルトVR300の WiFi 機能のスイッチが切れています。  |
| ...点灯し続けている。    | コーボルトVR300がネットワークとアプリに接続しています。  |
| ...速く点滅している。    | コーボルトVR300がホームネットワークとの接続に関して問題を抱えています。<br>イージーコネクト接続が作成されます。<br>WiFi 有効、データが転送されます。 |
| ...ゆっくり脈を打っている。 | コーボルトVR300が HOTSPOT モードにあり、接続を探しています。   |

## 5.4 コーボルトVR300をスマートデバイスと接続する

- ログインデータを用いてスマートデバイスのアプリを開き、「ロボットに付け加える」を選びます。それに続くステップについては、アプリに説明があります。
- アプリを用いて複数のコーボルトVR300を付け加えることもできます。



WiFi シンボルマーク  („図 5.1 WiFi 接続“ p 40) が点灯し続けている場合には、サーバーおよびアプリとの接続が有効になっています。

## 5.5 コーボルトロボットアプリの使用方法

お使いの コーボルトVR300は、スマートデバイスと同じ WiFi と結ばれている場合のみ、アプリによって操作できるようになります。コーボルトVR300がスタンバイモードにあれば、アプリによってスタートさせることができます。



コーボルトロボットアプリ に関する詳しい情報は、Apple App Store もしくは Google Play Store でご確認ください。



図 5.2 ロボット掃除機をネットワークから外す

## 5.6 コーボルトVR300をネットワークから外す

コーボルトVR300をネットワークから外すことは、例えば WiFi に関するパスワード、名前、プロバイダーを変更したい場合や、コーボルトVR300を第三者に譲渡したい場合に有効です。

- コーボルトVR300をネットワークから外すには、START ボタン **1** と、正面バンパー（バンパー）の右角を同時に **2** 押し続けてください。クリックする音が聞こえたら、バンパーを正しく押したことになります。
- コーボルトVR300のランプが全て消えるまで、これらを押し続けてください。WiFi 設定がキャンセルされます。



再び設定を有効にするには、「5.4 コーボルトVR300をスマートデバイスと接続する」p 41 にあるような全てのステップを実行してください。

## 5.7 コーボルトVR300を Amazon Alexa を用いて操作する\*

コーボルトVR300は、Amazon Alexa を用いて音声制御で操作することもできます。この機能について詳細を知るには、[www.amazon.de](http://www.amazon.de) を開いて、「Kobold Roboter Skill」を検索語として入力してみてください。

そこには、「Kobold Roboter Skill」の活性化に必要なすべての情報が記されています。詳しくは[www.amazon.de](http://www.amazon.de)を開き、アマゾン スキルストアでコーボルトをお探してください。

\* (全ての国でお取り扱いしているわけではありません)

## 6 メンテナンス



警告!感電の危険!

- ・ 付属品の付け替えや、クリーニング、メンテナンス作業前には、必ずコーボルトVR300の電源を切り、電源プラグを充電ステーションから外してください。

### 6.1 ダストボックスを空にしてフィルターをクリーニングする

#### 6.1.1 ダストボックスを空にする

効率良くお掃除できるように、ダストボックスは使用后毎回空にしてクリーニングしておくことをお奨めします。

- ・ ダストボックスカバー **①** のロック解除ボタン **②** を押し、コーボルトVR300のダストボックスを開きます。
- ・ 従来型の掃除機を吸引口 **③** に当ててスイッチを入れてください。ダストボックスの内側とフィルターに付いたゴミを吸引します。吸引レベルを最大にして使用すると、より効果的です。

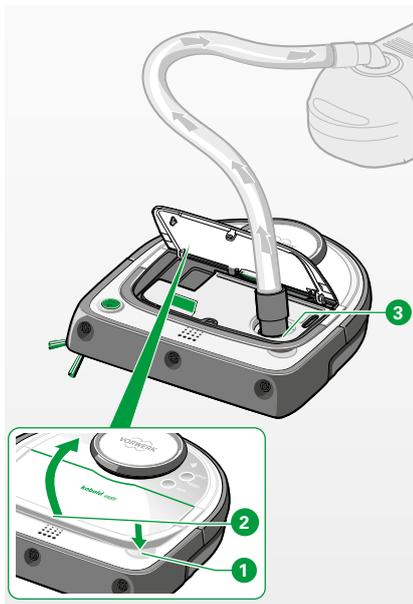


図 6.1 ダストボックス内のごみを吸引する

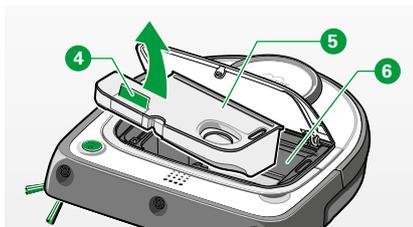


図 6.2 ダストボックスを取り出す

ダストボックスは手でクリーニングすることもできます。

- ダストボックス ⑤ をコーボルトVR300の収納部 ⑥ から取り出します。その際、緑色のタブ ④ を引き上げてダストボックスを取り出してください。
- フィルターフレームの灰色のつまみ ⑧ を引っ張りながら、フィルター ⑦ をダストボックスから取り出して下さい。
- ブラシを使ったり、従来型の掃除機で吸い出したりして、ダストボックスの中のゴミを取り除きます。

### 6.1.2 フィルターとプレフィルターを綺麗にする

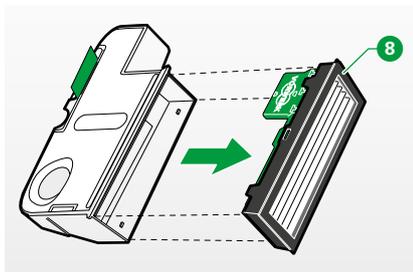


図 6.3 フィルターを取り外す

ですから、従来型の掃除機等を使ってフィルターの汚れを定期的に落とすようにしてください。

- „6.1.1 ダストボックスを空にする” p 43 章の説明に従い、フィルターを取り外してください。
- プレフィルターの緑色の取っ手 ⑩ を押し出しながら、フィルターからプレフィルター ⑨ を取り外して下さい。
- フィルターとプレフィルターのごみを両側から吸い取るか、そして/あるいは乾いた柔らかい布で汚れをふき取るようにします。

### 6.1.3 フィルターの交換

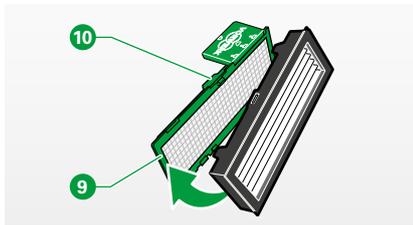


図 6.4 プレフィルターを取り外す

- 定期的を目視でフィルターをチェックして下さい。フィルターがゆがんでいたり、損傷した場合、交換して下さい。
- フィルターは少なくとも年に一回交換して下さい。

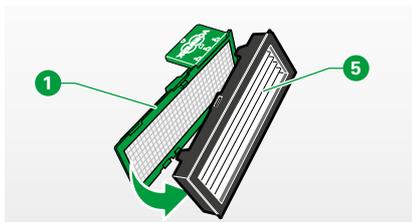


図 6.5 プレフィルターをフィルターにはめ込む

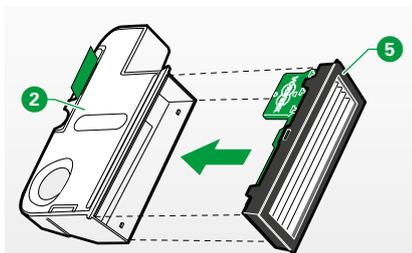


図 6.6 フィルターをダストボックスに取り付ける

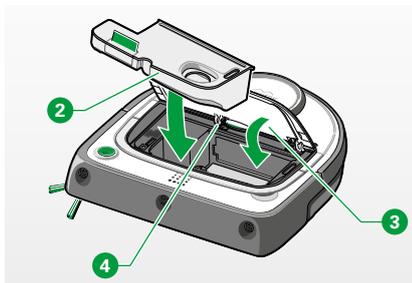


図 6.7 ダストボックスとフィルターを再び本体に入れる

### 6.1.4 ダストボックスとフィルターの装着

- プレフィルター ① を再びフィルターに ⑤ 取り付けして下さい。それをダストボックス ② にはめ込んで下さい。
- ダストボックス ② をフィルターごと、コーボルトVR300 に装着します。
- ダストボックスカバーを下に押し閉め、③ カバーがしっかり閉まっていることを確認します。

**i** 開いたダストボックスカバーを閉じるには、カバー裏側に3つある接続部の中央部分を指で押しと ④ 簡単に閉じることができます。

#### 注意! 不適切な使用による損傷の恐れあり!

- コーボルトVR300をフィルターなしで使用することは絶対に避けてください。

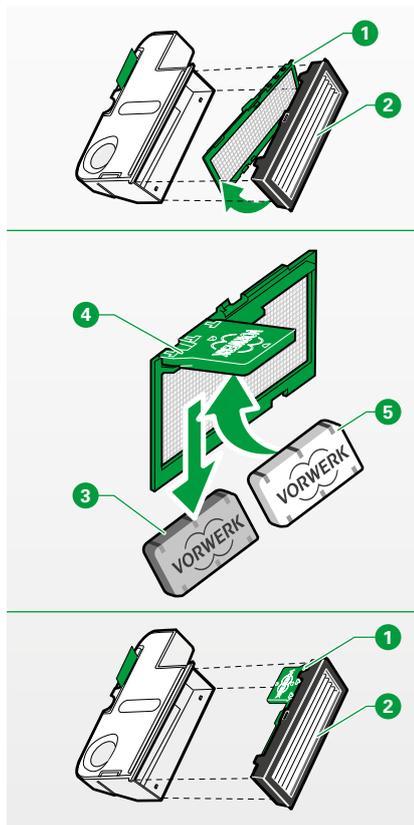


図 6.8 ドビーナを交換する

## 6.2 芳香剤ドビーナを取り外す又は交換する\*



### 警告!のどに詰まる恐れあり!

- 小さな部品が気管に入り込み、窒息の原因になることがあります。
- 芳香剤ドビーナやチェック容器の蓋などの小型部品はお子様手の届かないところに保管してください。

- プレフィルター ① を取り出したフィルターから外してください ② („6.1.2 フィルターとプレフィルターを綺麗にする“ p 44を参照)。
- 古くなったドビーナ ③ を親指と人差し指で掴み、ホルダー ④ から取り除いて下さい。
- 新しいドビーナ ⑤ をホルダー ④ の奥まできちんとはめ込んで下さい。
- プレフィルター ① を再びフィルター ② に取り付けて下さい。ダストボックスをフィルターで閉じ、これを再びロボット掃除機に取り付けて下さい。(„6.1.4 ダストボックスとフィルターの装着“ p 45を参照)

\*ご注文商品により変更有り

### 6.3 サイドブラシのクリーニング



#### 警告!感電の危険!

- 付属品の付け替えや、クリーニング、メンテナンス作業前には、必ずコーボルトVR300の電源を切り、電源プラグを充電ステーションから外してください。

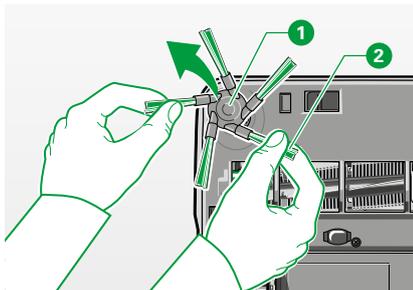


図 6.9 サイドブラシを引き出す

サイドブラシは固定部から簡単に外すことができます。

- 緑色のブラシ ① をそれぞれ 2 本の指で上向きに引き上げ、サイドブラシ ② を駆動部から取り外します。
- サイドブラシに付いたゴミやほこりを落とします。
- 駆動部に付いた毛玉や髪の毛などを取り除きます。
- このとき、必要であればブラシカバーを外します、「6.4 ブラシローラーのクリーニング」 p 48参照)。
- サイドブラシを固定部のところで押し付けて ①、取り付けてください。

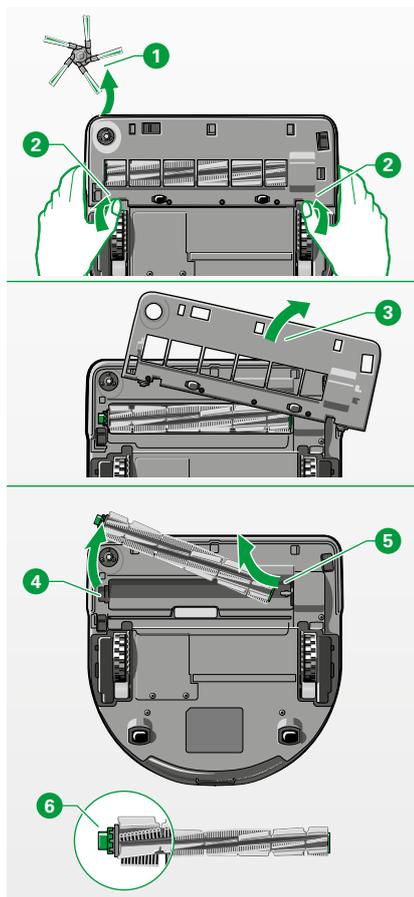


図 6.10 ブラシローラーの取り出し

## 6.4 ブラシローラーのクリーニング



### 警告!感電の危険!

- ・ 付属品の付け替えや、クリーニング、メンテナンス作業前には、必ずコーボルトVR300の電源を切り、電源プラグを充電ステーションから外してください。

### 注意!不適切な使用による損傷の恐れあり!

- ・ ブラシローラーは水洗いしないでください。ブラシローラーは機械洗浄及び水洗いすることはできません。

ブラシローラーからからまった糸くずや髪の毛を取り除いてください。

### ブラシローラーを外す

- ・ コーボルトVR300を裏返して置いてください。
- ・ サイドブラシを外します ① „6.3 サイドブラシのクリーニング“ p 47を参照。
- ・ 両手で同時に両ブラシカバーのロック部 ② を前方に押し、ホルダーのロックから解除します。
- ・ ブラシカバーを取り外してください ③。
- ・ まずブラシローラーの左側を持ち上げてから ④、右側を駆動部から外して ⑤ ブラシローラーを取り外します。

### ブラシローラーのクリーニング

- ・ ブラシローラーに付いた毛玉や髪の毛などは取り除いてください。
- ・ このとき、ブラシローラー左端の緑色の軸受 ⑥ とその下にある金属製の球面軸受が外れないように注意してください。

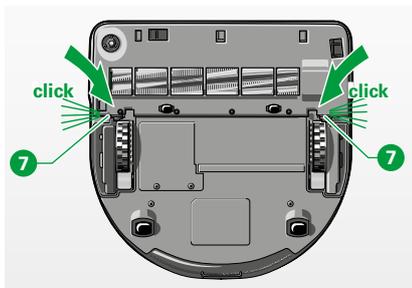


図 6.11 ブラシカバーをカチッと音が聞こえるまで入れる

### ブラシローラーとブラシカバーの再装着

- ブラシローラーを外す」の説明と逆の手順で、ブラシローラーとブラシカバーを再度装着します。
- ブラシカバー装着時には、ロック部がカチッと音がするまでロックされるよう注意してください ⑦。

## 6.5 センサーのクリーニング



### 警告!感電の危険!

- 付属品の付け替えや、クリーニング、メンテナンス作業前には、必ずコーボルトVR300の電源を切り、電源プラグを充電ステーションから外してください。

### 注意!機能異常の恐れ!

- センサーの汚れは定期的に落とすようにし、ダストボックスを空にする度にクリーニングするようにしてください。

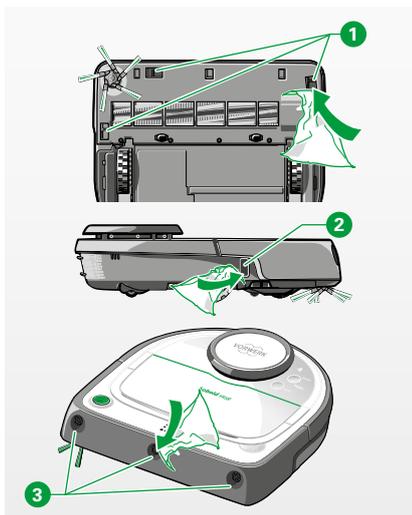


図 6.12 センサーをクリーニングする

- コーボルトVR300の裏側に取り付けられたフロアセンサー ① の汚れを綿棒や柔らかいきれいな布で落とします。この際、先のとがったものは絶対に使用しないでください。  
センサー周辺の汚れが目立つ場合には、従来型の掃除機等でゴミを吸引することも効果的です。
- 右側の壁検知センサー ② の汚れを綿棒や柔らかいきれいな布で落とします。
- コーボルトVR300正面に取り付けられた超音波センサー ③ の汚れを綿棒や柔らかいきれいな布で落とします。この際、先のとがったものは絶対に使用しないでください。

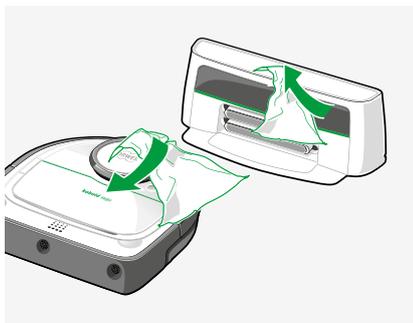


図 6.13 コーボルトVR300と充電ステーションをクリーニングする

## 6.6 コーボルトVR300及び充電ステーションのクリーニング

### 注意! 不適切な使用による損傷の恐れあり!

- コーボルトVR300と充電ステーションは水に浸けないでください。
- 充電ステーションの赤外線ウィンドウは、絶対にひっかき傷を付けたり、ステッカーや物で覆ったりしないでください。
- コーボルトVR300のクリーニングには、硬いスポンジや研磨剤だけでなく、ガソリンやアセトンなどの刺激性のある液体も使用しないようにしてください。



### 警告! 感電の危険!

- 付属品の付け替えや、クリーニング、メンテナンス作業前には、必ずコーボルトVR300の電源を切り、電源プラグを充電ステーションから外してください。
- 
- コーボルトVR300や充電ステーションの汚れは柔らかい汚れていない布でメンテナンスしてください。

## 7 ソフトウェアのアップデート

コーボルトVR300のソフトウェアは、常に改良され、最適化されています。皆様のコーボルトVR300をいつも快適にお使いいただけるように、当社アプリの最新のソフトウェアバージョンが利用できるようになっています。

また、ソフトウェアは手動でアップロードすることができるようになっています。これには高品質の USB スティックと USB アダプターが必要です(要別途入手)。最新のソフトウェアバージョン情報は、[www.vorwerk.co.jp](http://www.vorwerk.co.jp) をご確認ください。

ニュースレターで購読の方には、新しいニュースやアップデート情報についてご案内しております。詳細についてはカスタマーサービスまでお問合せください(„11 アフターサービス“ p„11 アフターサービス“ p 58を参照)。

## 8 故障かなと思ったら



### 警告!感電と負傷のリスク

- ・ コーボルトVR300の修理は決してご自身で行わないでください。修理が必要と思われる場合は必ず管轄のフォアベルクカスタマーサービスにお問合せください。

コーボルトVR300が正しく機能しない場合、以下のような原因が考えられます。

### LED 表示...

### 考えられる原因と対処法

|                             |  |
|-----------------------------|--|
| <p>...緑色に点滅します(約 5 秒間)。</p> | <p>クリーニングを開始しようとしても、バッテリーが完全に充電されていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ それでもクリーニングを開始するには、30秒以内にもう一度 START ボタンを押してください。バッテリーが全体をクリーニングするには不十分であり、コーボルトVR300が途中で充電のためにクリーニングを中断することがあるので注意してください。</li> <li>・ もしくは、クリーニングをスタートさせる前に、コーボルトVR300を充電してください。</li> </ul> |
| <p>...オレンジ色に点滅します。</p>      | <p>ダストボックスカバーが正しく閉ざされていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カチッと音がするまで、ダストボックスカバーをしっかり閉じてください。</li> </ul> <p>フィルタおよび/またはダストボックスが欠けています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ダストボックスをフィルターごと再びコーボルトVR300に装着してください。</li> </ul>                             |
| <p>...オレンジ色に点灯します。</p>      | <p>ダストボックスがいっぱいになっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ダストボックスを空にしてフィルターを清掃し、ダストボックスをフィルターごとコーボルトVR300に再び取り付けてください。</li> <li>・ フロアセンサーの汚れを柔らかいきれいな布や綿棒で落とすか、従来型の掃除機で吸い取ってください。</li> <li>・ ダストボックスとフロアセンサーに付着したゴミは手でふき取るか、もしくは従来の掃除機を使って取り除くことができます。</li> </ul>   |

## LED 表示...

## 考えられる原因と対処法

|              |  |
|--------------|--|
| ...赤色に点滅します。 | <p>ブラシローラー、またはサイドブラシがからまって動かなくなっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ブラシに付いた毛玉や髪の毛などを取り除いてください。</li> <li>• ブラシを一旦取り出してまた嵌めるようにしてください(„6.4 ブラシローラーのクリーニング“ p 48参照)。</li> </ul> <p>バンパーが挟まっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• バンパーを軽くゆすって動くようにしてください。</li> </ul> |
| ...赤色に点灯します。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• フォアベルクのカスタマーサービスと連絡を取ってください(„11 アフターサービス“ p 58参照)。</li> </ul>   |

## 故障

## 考えられる原因と対処法

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| <p>コーボルトVR300の吸引力が低下しています。</p> | <p>ダストボックスがいっぱいになっていると思われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ダストボックスを空にし、フィルターを清掃してください。</li> </ul> <p>ブラシが汚れています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ブラシローラーとサイドブラシに付いた汚れを落としてください(„6.3 サイドブラシのクリーニング“ p 47 及び „6.4 ブラシローラーのクリーニング“ p 48を参照)。</li> </ul>                             |
| <p>コーボルトVR300が反応しません。</p>      | <p>電池が充電切れになっている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 充電ステーションでコーボルトVR300を充電してください(„2.4 充電ステーションを設置する“ p 21参照)。</li> <li>• 接続プラグが充電ステーションの接続口に正しく接続されていることを確認してください。</li> <li>• また、電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていることを確認してください。</li> </ul> <p>充電ステーションがコンセントに差し込まれていないと、コーボルトVR300のバッテリーが放電されます。</p> |

## 故障

## 考えられる原因と対処法

|                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| <p>コーボルトVR300が充電されません。</p>        | <p>充電ステーション、またはコーボルトVR300が適切に電源に接続されていない可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 接続プラグが充電ステーションの接続口に正しく接続されていることを確認してください。</li> <li>• また、電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていることを確認してください。</li> </ul> <p>充電ステーションでコーボルトVR300に充電することをせず、メニュー項目の「コーボルトVR300の電源を切る」を通して完全に電源を切、4.4 コーボルトVR300の電源を切る” p 34p34参照)、数日後には自然に放電してしまいます。</p>  |
| <p>コーボルトVR300が突然、掃除作業を停止します。</p>  | <p>SPOTクリーニングモードが選択されています。このモードになっていると、設定範囲の掃除が終わると、コーボルトVR300が作業を停止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 部屋の残りの箇所も掃除するときは、標準クリーニングモードを選択してください、4.2 クリーニングモードを選択する” p 30参照)。</li> </ul> <p>センサーが覆われているか、汚れている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• センサーが覆われていないことを確認してください。</li> <li>• センサーが汚れている場合には、センサーの汚れを柔らかいきれいな布や綿棒で落としてください、6.5 センサーのクリーニング” p 49参照)。</li> </ul> <p>何も無い広い部屋では、半径2~3メートル以内に家具や壁などが無い場合、コーボルトVR300にナビゲーション障害が発生することがあります。</p> <p>毛足の長いカーペットではコーボルトVR300のホイールが空回りし、ナビゲーション障害が発生する場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 磁気テープでカーペット周囲に境界線を作ってください。</li> </ul> <p>センサーが汚れていると、コーボルトVR300によって暗い色や目の詰まったカーペットが段差として検知されることがあります。また、ガラスフロアは基本的に段差として検知されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• フロアセンサーの汚れを定期的に落としてください。</li> </ul> |
| <p>コーボルトVR300が期待通りの動きをしてくれない。</p> | <p>コーボルトVR300をアプリを通して別個に設定しています(例えば、SPOT フィールドのサイズを変更したなど)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• アプリをチェックして、どのような設定を行ったかを確認してください。</li> </ul>  |

## 故障

掃除が完了しても、コーボルトVR300が充電ステーションに戻りません。



対処方法を実行しても症状が改善しない場合には、フォアベルクのカスタマーサービスにお問い合わせください(「11アフターサービス」p 58を参照)。

## 考えられる原因と対処法

- 充電ステーションの赤外線センサーから保護フィルムがはがされていることを確認してください。

充電ステーションとは別の場所から標準クリーニングモードで掃除が開始された可能性があります。

室内の別の場所から掃除を開始した場合、掃除が完了するとコーボルトVR300はこの場所に戻ります。

掃除が中断されたか、室内の別の場所でコーボルトVR300の電源がオンにされた可能性があります。

充電ステーションのセンサー、またはコーボルトVR300の複数のセンサーが覆われているか、汚れている(「6.6 コーボルトVR300及び充電ステーションのクリーニング」p 50「p48を参照)。

- コーボルトVR300のセンサーを覆っている障害物を取り除き、センサーの汚れを落としてください。

充電ステーションが壁や障害物に隠れて、信号がブロックされている可能性があります。

- 充電ステーションを別の場所に配置してください。
- 充電ステーションの両側0.5 m、上側0.3 mの領域に障害物がないことを確認してください。

SPOTクリーニングモードで掃除が行われた可能性があります。

このモードでは、設定した範囲の掃除が完了するとコーボルトVR300が自動的に初期位置で停止します。標準クリーニングモードでは、コーボルトVR300が自動的に充電ステーションに戻ります。

充電ステーションが最適に配置されていない可能性があります。

充電ステーションの配置が最適化を確認するには:

- 充電ステーションからSPOTクリーニングを開始してください。掃除が完了してもコーボルトVR300によって充電ステーションの位置が検知されない場合は、配置が不適切です。別の場所に配置して再度確認を行ってください。

## 9 廃棄処分と環境保護

### 9.1 コーボルトVR300の廃棄処分



コーボルトVR300とその付属品の廃棄に関してはお住まいの自治体のルールに従ってください。またはフォアベルクカスタマーセンターにお送りいただけますと、環境に適した方法で廃棄いたします。

### 9.2 バッテリーの廃棄に関する注意事項

**i** 次の注意事項はコーボルトVR300の廃棄を行う業者に対するものです。お客様個人に対するものではありませんので、ご注意ください！

内蔵されたリチウムイオン電池には環境に害をおよぼす恐れのある物質が含まれています。このため、コーボルトVR300を廃棄処分する前にバッテリーを本体から取り外し、資源回収場所までお届けください。

- バッテリーの取り外しは必ず完全に充電切れとなった状態で行ってください。バッテリーは絶対に金属と接触させないでください。



#### **注意! バッテリーの液漏れによる怪我の恐れあり!**

液漏れしたバッテリーが眼や粘膜に触れないよう注意してください。

- もし誤って触れてしまった場合、接触した箇所をしっかりと洗い、きれいな水で洗い流してください。それでも体の不調を覚える場合は医師の診断を仰いでください。

### コーボルトVR300の電池を取り外す



次の注意事項はコーボルトVR300の廃棄を行う業者に対するものです。お客様に対するものではありませんので、ご注意ください！



バッテリーの取り外しは必ず完全に充電切れとなった状態で行ってください。バッテリーは絶対に金属と接触させないでください。

コーボルトVR300からバッテリーを外すには：

- コーボルトVR300が停止するまで作動させます。
- 機器にもう一度スイッチを入れてみることによって、バッテリーが完全に放電状態にあるかを確認してください。ここでモーターが始動するようであれば、上記のプロセスを繰り返してください。
- バッテリーケースカバーのボルト 2 本を外します。
- バッテリーケースカバーを外します。
- バッテリーを取り出し、そのプラグを抜きます。

## 9.3 梱包材の廃棄処理

梱包材は弊社製品の重要な一部です。輸送時に機器を損傷から守り、事故の危険を減らします。その為当社では梱包材を使用しております。お客様がカスタマーセンターに機器をお送りになる場合にも、オリジナルの梱包材を使用していただくのが輸送時の損傷から機器を守る最も安全な方法です。もし廃棄処理をされる場合にはお住まいの自治体のルールに従ってください。

ご不明な点はカスタマーセンターにお問合せください („11 アフターサービス“ p „11 アフターサービス“ p 58参照)。

## 10 保証

保障に関しては、お手元の保証書をご確認ください。

## 11 アフターサービス

コーボルトジャパン株式会社



[www.vorwerk.co.jp](http://www.vorwerk.co.jp)

電話:0120 - 26 - 8888

ロボット掃除機コーボ  
ルトVR300と充電ステ  
ーション

## 12 技術データ

| ロボット掃除機コーボルトVR300 |  |
|-------------------|--|
| Sマーク              |                                   |
| 本体ハウジング           | リサイクル可能な高品質プラスチック  |
| モーター              | メンテナンスフリーの直流モーター   |
| ファン               | シングルファン  |
| 充電ステーションの<br>入力電圧 | 100 – 240 ボルトの交換電圧、50/60 ヘルツ   |
| 風量                | 12~13 ℓ / 秒  |
| 電力消費              | 全体で約85 W (フロアタイプによって変化) / 約65 W (ECOモード)<br>送風機50 Watt (ECO モード 30 Watt)<br>- ブラシ: 約 30 Watt<br>- スタンバイ 約 0,5 Watt |
| 連続運転時間            | 最大60分 / 90分 (クリーニングモード (フロアタイプ、家の中の状態によつて異なる))   |
| 重量                | 約 5 kg (ロボット掃除機本体と充電ステーション)  |
| 騒音レベル             | 約70 dBA  |
| 充電電池              | リチウムイオン電池 (14.4 V)、約84 Wh (公称値)  |
| 充電時間              | 最大 1 時間後に: 新たにクリーニングができるようになる。<br>3.5-4 時間後に: 完全に空になっていたバッテリーが<br>100 % 充電される。                                     |
| 充電電池の寿命           | 800 回ほど完全充電すると容量が約 70 % になる  |
| 充電ステーション          | B-VR300タイプ   |
| IEC/EN モード        | マイコーボルトアプリのメニュー画面に表示の「マイデバイス」にあるロボット掃除機のアイコンを5回タップすることで、アクセスできます。  |

## 12.1 製造者

Vorwerk Elektrowerke GmbH & Co. KG  
Mühlenweg 17-37 42270 Wuppertal Deutschland.

## 13 適合宣言

ここに Vorwerk Elektrowerke GmbH & Co. KG は、無線機器型のロボット掃除機 コーボルト VR300 が指針の R & TTE、1999/5/EC に準拠することを宣言する。  
EU 適合宣言の完全なテキストが、次のインターネットアドレスからダウンロードできます。  
[www.vorwerk.com](http://www.vorwerk.com)

| <b>Kobold VR300</b>   |  |                       |                  |                      |
|---|--|-----------------------|------------------|----------------------|
| EN Information on WiFi connectivity   | 2,4 GHz  | 2,412 GHz – 2,472 GHz | 100mW (< 20 dBm) | IEEE Std 802.11b/g/n |
| PT Indicações sobre a conectividade WI-FI   | 5 GHz  | 5,150 GHz – 5,350 GHz | 100mW (< 20 dBm) | IEEE Std 802.11n     |
| SL Informacije o povezljivosti WiFi   |  | 5,470 GHz – 5,725 GHz |                  |                      |
| HR Informacije o WiFi povezivanju   | EN The appliance is only intended for indoor use when operated in the frequency range 5.150 GHz – 5.350 GHz in AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO and TR.  |                       |                  |                      |
| NL Verbindingsgegevens  | PT O aparelho destina-se exclusivamente ao uso em espaços interiores, se for operado na gama de frequências de 5,150 GHz – 5,350 GHz em AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO e TR.                   |                       |                  |                      |
| SK Údaje ku konektivite WiFi  | SL Naprava je namenjena samo za uporabo v zaprtih prostorih, če deluje v frekvenčnem območju 5.150 GHz – 5.350 GHz v AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO in TR.                                     |                       |                  |                      |
| HU Csatlakoztatási adatok   | HR Uređaj je namijenjen samo za unutarnjoj uporabi kada radi u frekvencijskom rasponu 5.150 GHz – 5.350 GHz u AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO i TR.   |                       |                  |                      |
|  | NL Het apparaat is uitsluitend bestemd voor binnengebruik en binnen een frequentiebereik van 5,150 GHz – 5,350 GHz in AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO en TR.                                    |                       |                  |                      |
|   | SK Prístroj je určený len na prevádzku v interiéri, ak sa používa vo frekvenčnom rozsahu 5,150 GHz – 5,350 GHz v niektorých z krajín AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO a TR.                      |                       |                  |                      |
|   | HU A készülék kizárólag beltéri használatra alkalmas, és csak akkor, ha az 5,150 GHz – 5,350 GHz frekvenciatartományban üzemel, a következő országokban: AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO és TR. |                       |                  |                      |

| <b>Kobold VR300</b>   |   |                       |                  |                      |
|---|---|-----------------------|------------------|----------------------|
| NO<br>Tilkoblingsinformasjon  | 2,4 GHz   | 2,412 GHz – 2,472 GHz | 100mW (< 20 dBm) | IEEE Std 802.11b/g/n |
| SE Uppgifter om<br>anslutbarhet   | 5 GHz   | 5,150 GHz – 5,350 GHz | 100mW (< 20 dBm) | IEEE Std 802.11n     |
| BG Данни за WLAN<br>свързаност  |   | 5,470 GHz – 5,725 GHz |                  |                      |
| GR Στοιχεία<br>συνδεσιμότητας   | NO Enheten er kun beregnet på innendørs bruk, hvis den brukes i frekvensområdet 5,150 GHz – 5,350 GHz i AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO og TR.   |                       |                  |                      |
| RO Возможности<br>подключения   | SE Produkten får endast drivas inomhus i frekvensområde 5,150 GHz – 5,350 GHz i länderna AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO och TR.   |                       |                  |                      |
| JP WiFi接続のご案内   | BG Уредът е предназначен за експлоатация само в затворени помещения, когато се експлоатира в честотния обхват 5,150 GHz – 5,350 GHz в AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO и TR.            |                       |                  |                      |
|    | GR Η συσκευή προορίζεται αποκλειστικά για χρήση σε εσωτερικό χώρο, όταν χρησιμοποιείται σε περιοχή συχνοτήτων 5,150 GHz – 5,350 GHz στις χώρες AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO και TR. |                       |                  |                      |
|   | RO Устройство предназначено исключительно для эксплуатации в помещениях, если оно эксплуатируется в диапазоне частот 5,150 ГГц – 5,350 ГГц в AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NO и TR.     |                       |                  |                      |
| JP この機器を5.150 GHz～5.350 GHzの周波数で作動する場合、屋内での使用のみを目的としています(AT, BE, BG, CY, CZ, DE, DK, EE, EL, ES, FI, HR, HU, IE, IT, LU, LV, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, UK, CH, IS, LI, NOとTRの国に限る)。 |   |                       |                  |                      |



**kobold**

VR300



**MyKobold**

